

平成22年 第2回教育委員会 会議録

日 時	平成22年2月17日(水)午後2時～3時30分
場 所	向日市民会館 第5会議室
出席委員	前田委員長、雨宮委員、白幡委員、松本委員、奥野教育長
欠席委員	なし
事務局	教育部長、次長、部付課長、教育総務課長、生涯学習課長、総括指導主事、中央公民館長、文化財調査事務所長、天文館長、指導主事、教育総務課係長
議 題	委員会諸報告
傍 聴 者	なし
委員長	<p>開会宣言</p> <p>会議規則第8条の規定により、平成22年第1回会議録の承認を諮る。</p> <p>(全員異議なし)</p> <p>会議録は承認された。</p>
部長	<p>委員会諸報告</p> <p>平成22年度教育委員会所管分当初予算概要について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般会計歳出合計160億2千万円で対前年比12.5%増、内教育費2,117,938千円で対前年比24.1%増である。教育費の増大は耐震化事業の取組が本格化したことによる。</li> <li>・ 新規・拡大・継続事業の主なもの <ul style="list-style-type: none"> <li>新規 教育相談体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>： 児童生徒や保護者等の相談に対応するため、専任相談員を配置。</li> </ul> </li> <li>拡大 学校図書館支援事業(市単費) <ul style="list-style-type: none"> <li>： 読書活動の活性化、児童生徒の言語力向上を図るため、22年度から中学校にも学校図書館支援員を配置する。</li> </ul> </li> <li>拡大 私立幼稚園児教材費補助金(市単費) <ul style="list-style-type: none"> <li>： 保護者負担の軽減を図るため園児1人当たり月額100円増額。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

<p>部長</p>	<p>継続 小中学校耐震化事業  ： 向陽小学校北校舎改築（第2期）、第3向陽中校舎・第4向陽中校舎西（耐震補強）、第4向陽給食室（改築）、勝山中学校東校舎（耐震補強）、勝山中学校西校舎（耐震補強第1期）  現在、耐震化に係る国庫補助金の状況が流動的である。</p> <p>新規 小中学校施設整備事業  ： 第2向陽小学校公共下水道接続工事ほか</p> <p>新規 向日市少年補導委員会40周年記念事業  ： 記念講演会の開催と記念誌発行。</p> <p>新規 出土遺物復原業務委託、史跡長岡宮跡朝堂院公園の文化財案内員配置及び維持管理業務、史跡長岡宮跡朝堂院公園オストメイト対応トイレ設置工事、京都府指定文化財南真経寺文化財修理補助金</p> <p>継続 史跡長岡宮跡朝堂院保全整備事業</p> <p>拡大 新図書館情報管理システム導入事業  ： 情報管理システムを充実し、図書館利用者の利便性を図る。</p> <p>新規 特別展「乙訓・向日町の幕末維新（仮称）」の開催  ： 幕末維新や坂本龍馬への関心が高まっていることから、近隣自治体と連携して取組む。</p> <p>継続 歴史資料デジタル活用整備事業  ： 資料整備をデジタル化することにより、多様な史料活用を可能とし、より幅広い公開を図る。また、簡便な資料の検索・活用が可能となり、来館者の利便性の向上も図る。</p>
<p>委員</p>	<p>【 意見等 】  学校図書館支援事業で支援員を全小・中学校に配置されるが、配置の内容について説明願いたい。</p>
<p>部長</p>	<p>（事務局応答）  3人の学校図書館支援員に各学校を巡回してもらい、学校図書館の機能充実に努める。</p>
<p>委員</p>	<p>朝堂院公園に文化財案内員を配置されるが、屋外の施設であることから天候により利用者数は日々異なり、また、案内員に説明を求められる頻度も定かでないと思う。案内員の業務内容について説明願いたい。</p>

文化財調査事務所 長	<p>(事務局応答)</p> <p>この事業は京都府の緊急雇用創出事業を活用して実施する。平成21年度中にトイレ付き休憩所の設置を含め、史跡長岡宮跡朝堂院西第四堂地区の史跡公園整備が完了することから、史跡の案内活動や維持管理についての業務委託を行う。業務内容としては、日常的な公園の維持管理と共に、向日市の史跡等の案内パンフレットの配布や、朝堂院や大極殿のことをしっかり学んでいただいて、史跡の説明をしてもらうことを考えている。</p>
委員	<p>耐震化には早急に万全の措置を講ずる必要があるが、事業に係る国庫補助率の動向について説明願いたい。</p>
部長	<p>(事務局応答)</p> <p>現在、国の補助金に関しては不透明な部分があり、嵩上げ措置は平成20年度から22年度とのことであったが、22年度予算の総額では縮小されると聞いている。このような状況ではあるが、向日市は耐震化率が低いことから、事業計画どおり耐震化を進めなければと考えている。</p>
委員	<p>各所管ごとの予算費目の中、職員人件費の増減の大きさが目に付くが、内容を説明願いたい。</p>
部長	<p>(事務局応答)</p> <p>職員人件費は正規職員の人件費を計上している。増減率の大きいところは職員の異動によるものである。</p>
生涯学習課長	<p>向日市スポーツ指導者研修会(陸上教室)について      国体選手等派遣事業(バスケットボール教室)について      平成21年3月策定の「向日市スポーツ振興基本計画」に掲げるスポーツ振興施策の一つとして実施した。</p> <p>向日市スポーツ指導者研修会(陸上教室)      日時：平成22年1月23日(土)      場所：第4向陽小学校グラウンド      講師：大阪学院大学 准教授 山内 武 氏      内容：ランニング講習が主体(ビルドアップ走)      受講：全6小学校の5年生 計41人、指導職員 計20人      成果：参考になった。新年度以降も続けたいとのことであった。</p> <p>国体選手等派遣事業(バスケットボール教室)      京都府が実施する「平成21年度国体選手等派遣事業」への申請が採択されて実施した。      日時：平成22年2月6日(土)      場所：勝山中学校体育館</p>

	<p>講師：新潟国体京都府代表青年男子 村上和之氏、別所斉氏、井関慎平氏</p> <p>内容：高いレベルの実技指導</p> <p>受講：勝山中学校バスケットボール部 男子22人、女子24人、指導教諭2人 計48人</p> <p>成果：高いレベルの指導であったが、楽しそうに受講していた。</p>
委員	<p>【 意見等 】</p> <p>向日市スポーツ指導者研修会（陸上教室）</p> <p>私もこの研修会に参加したところ、小学生には少しレベルが高いような印象を受けたが、面白くて興味深い練習方法であった。受講された指導教職員の感触なり、今後の指導への活用予定があれば伺いたい。</p>
生涯学習課長	<p>（事務局応答）</p> <p>1回の研修だけで講習内容を理解し、指導することは難しいと思っている。今後も小学校体育連盟と連携し、何回かの研修会を開催して各学校が独自にスポーツ指導の出来るような状況にしたい。</p>
委員	<p>国体選手等派遣事業（バスケットボール教室）</p> <p>何事も本物から学ぶことはとても大切だと思っている。このような事業は重要視して継続してもらいたい。</p>
中央公民館長	<p>京のエジソンプログラム</p> <p>「親子体験教室～におい香づくり～」について</p> <p>京のエジソンプログラムは、産業界と教育界が連携し、子どもの科学に対する意識を高め、これからの科学技術を担う人材の育成を目的として実施されている。（青少年と科学の会（京都工業会・京都経済同友会・京都発明協会）と乙訓地域の小中学校、行政機関で「京のエジソンプログラム推進協議会」を構成）</p> <p>日時：平成22年2月13日（土）</p> <p>場所：中央公民館</p> <p>講師：香老舗松栄堂 調合師 畑 利和 氏</p> <p>内容：親子で歴史とお香のかかわりについての講和を聞き、「におい香づくり」を体験した。</p> <p>受講：小学校3～6年生 30人（男2人、女28人）</p> <p>感想：香りの種類の多さに驚き、調合で香りが変わるのが面白かった。また、伝統の物づくりを体験できて良かった。</p>

委員 委員	<p>【 意見等 】</p> <p>子どもの科学に対する意識ということであるが、伝統文化である「お香」との関連に違和感があるので伺いたい。</p>
中央公民館長	<p>(事務局応答)</p> <p>「京のエジソンプログラム」は子どもたちの理科離れの対策としてスタートしたが、産業界と教育界が連携する中、科学だけでなく、伝統文化や伝統工芸の継承、物づくりの大切さから様々なプログラムが用意されている。</p>
教育長	<p>これまで本事業では、伝統文化に関してはあまり取組んでいなかったが、今回の親子体験教室では、伝統文化の伝承の重要性を踏まえ歴史を含めての取組みにしてもらった。</p>
文化財調査事務 所長	<p>埋蔵文化財発掘調査に係る報道提供 及び 資料展示「長岡宮の内裏跡で鉄甲を発見」について 報道提供：平成22年2月18日(木) 午後2時～ 展 示：平成22年2月19日(金)～4月25日(日) 於：文化資料館 概 要： 長岡京跡からはじめて鉄甲の一部(小札)が出土した。 古墳時代後期から長岡京期までの200年間につくられた小札が確認された。 内裏脇殿が武具の収納庫であったことを考古学的に実証することができた。</p>
委員	<p>【 意見等 】</p> <p>出土した「小札」を4月25日まで展示されるが、それ以降のことについて伺いたい。</p>
文化財調査事務 所長	<p>(事務局応答)</p> <p>今回は、新聞報道をすることから期間を限定して展示することにしたが、保存処理が十分でない状態である。保存処理を完全に行った後に展示のことを考えたい。</p>
総括指導主事	<p>平成22年度向日市指導の重点(案)について 学校教育指導の重点： 現在、以下の要領で事務を進めている。 平成22年度版の策定に当たっての基本方針 大項目により取組みを分類し、各項目の内容を整理・精選するとともに、リード文で方向性やポイントを説明することにより、重複等を解消。また、文言の表現を整理する。</p>

	<p>平成22年度新規事業や平成21年度全国学力・学習状況調査等の結果を踏まえ、重点事項を精選。</p>
生涯学習課長	<p>社会教育指導の重点          学校教育指導の重点と同様の考え方で事務を進めている。京都府の指導の重点との整合性を踏まえ、表現や項目等を整理して教育委員会に諮る。</p>
委員	<p>【 意見等 】          大項目による分類、各分類ごとの取組事項を整理・精選とのことだが、上位には重点事項があるので、重点事項との関連を分かり易いものにしてもらいたい。</p>
委員	<p>学校教育では様々な取組みを求められるが、学力の充実が大きな項目を占めると思う。教科ごとの取組み項目を分かり易く整理してもらいたい。</p>
総括指導主事	<p>(事務局応答)          ご指摘のことについては、関連性も含めて見やすく分かり易いものにした。</p>
教育長	<p>昨年のご意見をいただいていることから、分かり易いものにするように努めている。          新規事業の表記や京都府指導の重点との整合性、また、社会教育関係では社会教育委員の会議でもご意見をいただいていることから、これらを含めて整理し提案したい。</p>
委員長	<p>閉会宣言</p>